

令和 4年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3531 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B50	遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令				針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
						分野施策	0303 地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-1, 3-2
1 事業概要			5 事業説明						
<p>周産期母子医療センターの乏しい県北・秩父地域等の一般産科医療機関に対し、周産期母子医療センターの医師が、遠隔地から母体管理や転院搬送の判断を支援することで、より一層安心・安全なお産ができる体制を整備する。</p> <p>(1) 分娩監視装置のネットワーク整備 20,000千円 (2) モバイル分娩監視装置の整備 6,000千円 (3) 遠隔モニタリング支援運営費 18,764千円 (4) 遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備 350千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 分娩監視装置のネットワーク整備 20,000千円 対象地域の一般産科医療機関にある分娩監視装置をVPNで接続し、周産期母子医療センターの医師が遠隔地からこれを閲覧できる環境を整備する。</p> <p>イ モバイル分娩監視装置の整備 6,000千円 周産期母子医療センターから特に遠方に位置する一般産科医療機関にモバイルの分娩監視装置を配置する。</p> <p>ウ 遠隔モニタリング支援運営費 18,764千円 遠隔モニタリングの運営を支援する。</p> <p>エ 遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備 350千円 遠隔妊産婦モニタリングに係る連携体制を整備する。</p> <p>(2) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な搬送による新生児の予後の向上 対象地域における、より安心・安全なお産のできる体制の実現 対象地域における分娩取扱い医療機関数の維持 						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (国1/2・県1/2) (2) (県10/10) (3) (国1/2・県1/2) (4) (県10/10)</p>									
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×1名=9,500千円						
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	45,114	国庫支出金	19,382				25,732	45,114	
前年額	0						0		